

# 河合町立文化会館運営協議会（第一回）

令和6年8月26日(月)

開始時間10:00

## 出席者

教育委員会教育長	上村 欣也	まほろばホールを活かす会	植松 健一郎
総代・自治会長	高岡 宏芳	まほろばホールを活かす会	本 千 力 子
教育委員代表	山川 裕子	商工会青年部部長	樋口 忠親
文化協会会長	岡 宏	商工会青年部	山本 泰史(欠)
社会教育委員会議長	音田 美幸	音楽関係者	岸 俊昭(欠)
日本映画撮影監督協会副理事長	山内 嘉信	【事務局】	
PTA連合会会長	常本 有紀	教育委員会事務局部長	中尾 勝人
		生涯学習課課長	吉川 浩行
		生涯学習課課長補佐	堀内 一憲

## 趣旨説明

皆さんおはようございます。本日はご多忙のところお集まりいただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまより河合町立文化会館運営協議会を開催いたします。まず、初めにこの協議会を住民の皆様にも多くの方に知っていただくこととしまして、傍聴席を設けさせていただいております。それでは、お手元の要綱をご覧ください。本委員会は要綱第2条にありますように、河合町立文化会館の今後の運営につきまして、委員の皆様からご意見をいただき、委員会で検討の上、検討した結果を町長に提言することをその目的とするものでございます。どうぞその趣旨にご賛同の程、よろしく願いいたします。

## 町長あいさつ

まほろばホールを今後どのように運営していくのか、また残していくのかということで、このような会を開催させていただきました。今、この河合町の財政が本当にひっ迫しております。その中で、以前からまほろばホールを廃止するか、また売却するかという話がございました。まほろばホールを運営するには多大な費用もかかるということで、議論をされてきたと思います。ただ、まほろばホールは音楽の殿堂と言いますか、奈良県に類のない音楽ホールでございます。できれば私は町長に就任させていただいたから、今後も残していきたいけれども、残すからにはどのような形で残していくのか、また費用もどういう風にして捻出していくのか。この1年少しではございますけれども、この文化会館を残していくためには、住民の皆さん方のいろんな意見を聞かせていただいたり、また専門的な皆さん方のお力を借りて、このまほろばホールをいろんな方に使っていただけるように、利用回数も増やしていかなければならない。また、それと共に老朽化してくれば、いろんな修理もしていかなければならない。皆さん方のお考えやお力、またいろんな提案をしていただいて、存続していきたいというのが私の気持ちでございます。どうかこの協議会を通じて、皆さん方のいろんなお知恵を出していただいて、まほろばホールを音楽の殿堂の場所として何とか使っていきたい。また映画も上映できるところでございます。今まではイオンの映画館がありました。この周辺も映画館ありません。できればこの文化会館で映画も上映していただいたり、また残していく活用する会というの、住民の方から活発にお力添えを頂いています。その中で、もっとこの河合町が誇れるまほろばホールを残していくためのお知恵をお借りしたいと思ひまして、皆さん方にお集まりいただいて、いろんな協議をしていただきたいと思ひます。どうか忌憚のない意見を出していただいて、このまほろばホール活用していただいたり、また残していくためのお知恵をお借りしたいと思っております。どうか皆様方、お一人お一人のお力添えよろしく願ひいたしまして、簡単ではございますけれども、私からのご挨拶とさせていただきます。どうかよろしく願ひいたします。

## 委員、事務局紹介

別紙名簿参照

### 委員長選出

委員長に上村委員を選任

### 職務代理

高岡委員を選任

## 議事

### 上村委員長

文化会館の現状について説明（資料1、資料2）

## 事務局

文化会館につきましては、平成 3 年に開館以来 33 年ほどが経過して老朽化している。

文化会館にかかっている金額は資料 1、令和 3 年度から令和 5 年までの 3 年間の経費示している。この内の文化会館運営費は文化会館主催事業に係る経費で、全体的にはほぼ毎年文化会館全体に要する維持管理運営経費といたしましては、2,700 万円前後の経費がかかります。また人件費といたしまして、毎年 3,000 万円程度かかっております。

合計で 5,700 万円程度かかっているということになります。それに対しまして中段、収入の方ですけど、400 万円前後の収入となっております。大ホールの使用につきましては、令和 5 年度で、ピアノの発表会、映画の上映会、吹奏楽による演奏会が 14 回ほどです。ホールの自主事業が 5 回、その他事業が 14 回といった内訳となっております。

年間大ホールの使用については 33 回となっております。続きまして、令和 3 年度に今後の方向性を検討するために、本年度以降 30 年間当該施設を文化会館といたしまして、活用するにあたって施設の維持修理に必要な経費がどれくらいになるかを把握することを目的といたしまして、長期修繕計画を策定いたしました。

資料 2 の方をご覧くださいと思います。令和 3 年度に策定いたしました、計画表となるため、ここにある 2022 年とあるのが 2025 年、2023 年とあるのが 2026 年と順に年度を置き換えていく形となっていくこととなります。

その上で、建築、電気、舞台設備の現在の状況から、それぞれの更新時期、費用を算定しております。30 年間でのトータルとして税抜きなのですが、右下一番右下のところなのですが、税抜きで約 36 億円必要となっております。

だいたい 1 年あたりにしますと年間 1 億円となりますが、特に最初の 10 年間は 19 億円必要でありまして、だいたい 1 年あたり約 2 億円がかかるということになります。主な修繕計画の箇所につきましては、1 年目につきましては、舞台設備の制御盤や操作盤、屋根の改修および防水加工、照明の非常照明や誘導灯といった修繕が必要となってきております。2 年目におきましては、電気設備の屋外キュービクルやその熱源機器の吸収式冷温水器、冷却とホールの音響の修繕が必要となってきます。3 年目におきましては、空調機器、舞台緞帳、幕、スクリーンといった修繕が必要となってくることの計画となっております。

実際にかかる経費につきましては、昨今国際情勢から原材料費の高騰などでこれ以上に必要になる場合も考えられるとなっております。管理運営費に要する経費の削減につきましては、以前からの課題となっておりますが、平成 16 年度の財政健全化計画で週休 2 日制の検討も行ったのですが、この頃平成 22 年度頃までは最も稼働率が高い時期であり、週休 2 日の実施には至りませんでした。

また、平成 29 年度の財政健全化計画改訂版では休止の検討となっておりますが、どうか活用を続ける方法はないのか、運営費用の削減の方法の一つとして、指定管理制度や部分的な休止など様々な検討を重ねてまいりました。

その間にも老朽化などに起因する緊急的な修理が必要になると予定外の支出も増えていま

す。今後も増えることが予想されております。管理経費を抑えるために指定管理に移行する場合には、移行する際の条件としまして、町が施設面の整備を行うことが前提となります。長期修繕計画で必要な金額、特に初期の 10 年間で要する費用が前倒しで必要となってくることになります。修繕、指定管理のいずれも文化会館の運用に関わる財政面での抜本的な解決策にはならないものと考えております。

最後になんですけど、現状での施設の利用の状況につきましては、大ホールにつきましては月に数日といった利用状況ですけど、図書館や小ホール、研修室についてはほぼ毎日の利用があるといった状態であります。

### 委員長

この利用状況について何かご質問、ご意見ございましたらよろしく申し上げます。

### 事務局

補足説明をさせていただきます。この資料 1 の表の下、文化ホールへの稼働率です。

大ホール 12% の稼働率、小ホール 62%、研修室 1、28%、研修室 2、8% とこういった推移ですが、3 年間、同じような推移になっている。この大ホール、今後どのような形で稼働率を上げていくのかまた稼働率を上げることによって収益を得ることができるのか。この会議でいろんなご意見をいただきながら、この 12% が例えば 20% を目的に目標にしましょうとか改めて、まずは 15% 徐々に上げていくというところも必要になってくる、こういった形で今後稼働率を上げる、また収入を上げる 430 万円っていう収入金額を例えば 600 万円にしていくとかっていうところも、踏まえて、いろんなご意見をいただけるとありがたいというところで、よろしく申し上げます。

### 委員

今の稼働率の件ですけど、近隣のホールというのは？だいたい高いとか低いとかあると思うんですけど、だいたい平均でどれぐらいの稼働率で運営されているのか。

近隣のホールと比較したらどのようなになっているのか、質問します。

### 事務局

近隣町の稼働率につきましては、以前調べたこともあったのですが、本日資料を持ってきておりません。またお示しさせていただきたいと思っております。

### 委員

33 回使用された、これは行政というか主催された事業でしょうか？それとも町民の方とかその他町外の方からの主催の事業でしょうか？

## 事務局

まほろばホールの予算で計上しているホールの事業につきましては 5 回となっております。その他、産直市、文化祭、そういった事業が 14 回で、その他のピアノ発表会の音楽会等が 14 回となっております。

## 委員

それに伴ってそのホール使用料歳入で計上されていますが、こういった収入となっているのでしょうか？

## 事務局

ホールの使用料の内訳なのですが、その時間帯とかによってもその費用とかも変わってきます。全日使うだとか半日使うだとか、例えば徴収をするだとかということによって変わってくるのですが、大ホール使用料につきましては、令和 5 年度で言いますと 109 万円程度で小ホールが 93 万円程度で研修室が 26 万円程度となっております。

その他に、備品等借りておられるのが 58 万円程度となっております。その使用料の計算書として、全日とかいろいろ含めまして、14,000 円から 116,000 円となっております。

小ホールにつきましては、1,500 円から 5,000 円で研修室につきましては 700 円から 2,500 円となっております。

## 事務局

補足ですが、この使用料につきましては、行政側で開催するっていう場合であり免除しています。行政であろうが民間であろうが、どこの団体でも定額の使用料は頂いているという状況でございます。

## 委員

12 回 12% やっておられるけど、実際はあそこに有料でされているのはどれぐらいあるかということに、ある人がどのくらいおられるのかという。600 人の席なのですが、実際そういうホールに見合った活動になっているかどうかというのはお聞きしたいです。

## 事務局

今質問につきまして、人数についてなのですが、ちょっと調べたらわかると思うのですが、本日その辺の資料の方を持ってきていませんので、その辺一回調べさせてもらってお示しさせてもらいたいと思います。

## 事務局

何度も有料につきましては、先ほど説明させていただいたすべてのこの借り入れの方につ

きましては、全て有料で使っていただいております。例えば小学生、中学生、金管バンドで使うという時でも教育委員会から支出しています。

#### 委員

催しものを有料で行っているのか。

#### 事務局

例えばピアノの発表会等しかわかっていないので、またその辺は確認したらわかります。質問いただいているのは、徴収してやった催しとかということだと、その辺はお示しさせていただきたいと思います。

#### 上村委員長

映画を、活かす会の主催でしていただいた。その時のことを説明していただいて、どれぐらいの方がご覧になったかとか、そういうことも説明いただければと思います。

#### 委員

今年 3 月 16 日に活かす会の企画の第 1 弾として映画会を催したのですが、1,000 円で鑑賞していただくという有料の催しでした。451 名の方が鑑賞に来ていただいたということで、収益あって良かったなと思っております。

その後、会の主催ではないのですが、協力して行った映画会も 8 月に行われまして、これも 380 名ほど入っていただいて鑑賞していただいたということで、こうやって事業をやっていくと需要はあるのだろうと 1,000 円を出しても見に行こうという方は結構いらっしゃるのだというふうに感じております。

経費ですけど、これも近隣のホールですが、どれほどかかっているのかっていうのを、比較できる資料を次回の時にお願したいなというふうに思います。

#### 事務局

先ほど質問ありましたように、近隣の稼働率だとかどういった維持管理しているのかということをお調べさせていただいて、また次回には示させていただきたいと思います。

#### 委員

マイナスをプラスでどれぐらい稼いでいるかということであり、どれぐらいの人が来て、今、有料・無料でというのは別の話です、まほろばホールで収益を得ているものをつくらないとボリュームがあるかということ、これからの今後の事業としては厳しくなる、そういうことを聞いている。

## 事務局

わかりました。

## 委員

映画が開催されたと思うのですが、収益は別に活かす会に入る収益なのですか？町がまほろばホールを活用として、その収益を上げてほしいという委託の収益になるのですか？町に入ってまほろばホールに入るのか活かす会に入るのかどちらでしょうか？

## 委員

活かす会の収益になっております。というのは運営費いろいろ映画上映のため、それから次回の色々な活動費のためにしております。けれども、今回非常に第 1 回ということもございまして、非常に人気があったのです。特にあの映画館が閉鎖されたということで、喜んでいただいて、できれば年に 2 回ぐらいでも映画会を催してほしいという要望がありまして、それで私どももやっているのですけれど、残念ながらどれだけ入るかわからないのもありまして、今回の会もそうですけれども、あまり新しい映画を、上映できないのですよ。あの上映費が非常に高いので、あの斑鳩ホールは非常に新しい映画を上映されております、また新しい映画をするとまた観客も多いと思うのですが、私どももそれが、どれだけ入るかわからないから、赤字にならないようにと思って抑えて古い映画を上映しているのですけど、おかげさまでたくさんの方が来ていただいて、ただちょっと、高齢化が進んでおりますので、足が悪いので、例えば泉台の方たちが行きたいけれどもいけないという方がいらして、たくさんいらしてチケットも買いたいけれども買ってはいけないからという。

例えばバスとかが運行されて、こちらの方に来やすい状態であれば、もっと行きたい、行きたいって方はたくさんいらっしゃいます。そういうこともこれから含めて検討していただければと思います。

## 委員

私たち商工会で多分事業をしたとしても、自分たちの持ち出し金がマイナスにならないように運営はしないといけないと思いますし、そのリスクを超えて、ちゃんと収益を上げていくというのは結構大変だと思います。

やはり映画されると 400 人だって 300 人来られるということで、そのまほろば管理されるところの事業部か何かを作ってそういった企画を自分たちでして、それを見習いながら事業一緒じゃなくても映画なら映画、音楽なら音楽できちんと収益を上げていかれたらどうかという前提を作っていただいているということはどうでしょうか？

## 上村委員長

今説明していただいた通りなのですが、使用料としてはまほろばホールの大ホールの使用

料は頂いております。仮に実際に稼働率が例えば 12% だと、これを多分もう少し上げていくと 50% で上げていこうと、その中の事業の中に、やはりその町がもうやっぱり今活かす会で、またそれ以外にも皆さんの意見のいろんな意見を言っていただいて、これは例えば町で使用料・参加料を取るようなイベントを一度考えてみようよ、やってみようよ、意見出していただいたら、それを町の方でやるのか、この金額でやるのか、意欲を持っていただいている方にも協力いただいて、やればプラスアルファ使用料 +  $\alpha$  の歳入が見込めるとそういう風になればいいのではないかと考えております。

### 委員

ホールの人件費も結構かかっていると思うのです。その中で運営に携わられている方の企画とかではダメなのでしょうか？

### 事務局

人件費につきましては、図書館の職員だとかホールにつきましては今 2 名になっております。いろんな企画とか計画とかなかなか難しいということもあって、年間実施事業は 5 回で今後、集まっていたら、そういった際の計画だとかご意見とかもいろいろ伺いながら、やっていきたいと考えております。

### 委員

何か企画すればそれだけの需要があれば収益が入ってくるので、一つの改善点になるのかなというふうに思います。

### 委員

ホールとかかわってきて感じているのは、情報発信が非常に下手くそだなということなので、ホームページを見ましても、いつ何が行われているのか載せられていない状況の中で、少なくともホールを使用する団体がそれをホームページに載せて紹介していくということをしなればせつなく事業をやっても増えないという状況にその辺も含めて、これから進めていく上で、まずはそういうところ、費用がそんなにかからずに改善できると思うのですが、情報をホームページに載せるくらいでしたら、すぐにでも改善と思っています。もう一つ発言させていただきますと、今日お休みですけど、ホールのいろいろな照明とか音響とかを岸さん一人で賄っている状況で、正確な情報かわからないですけども、1 カ月間に熱出して伏せておられたのに、引っ張り出されてされた日もあったとお聞きしています。非常にそういう意味では綱渡りの危険な運営を今も続いていると思うのでぜひともこれもすぐにでも岸さんの手伝いというのはおかしいですけど、補助ができる方を町で用意されるべきだと思うし、もし職員が難しいようであれば、ボランティアを募って、そういうところに継承していくという活動を入れないと、もし岸さんに何かあったら閉鎖せざるを得ないような

状況にあると思いますので、その改善もお願いしたいと思います。

## 事務局

今、皆様に御意見いただきましたので、周知につきましては、町長から広報誌とかホームページで周知する様に指示いただいております。早急にホームページは直ぐにもできるので、今後やっていきたいと考えております。

## 委員

他の町、王寺町とか、私と時々お友達がいるのでコンサートに行くのです。ボランティアの方が司会され、いろんな映像がやっておられるのです、以前随分昔なのですが、丹波篠山に町の方に見学に行った時にそういう研修会をされていて、それぞれの映像の方を呼んできて、町民を集めて興味のある教ををいただいて、町民のボランティアさんが運営されているのです、だから経費のいらぬお金もいらぬということもありますし、町民の皆さんも張り切っているいろんなイベントに参加されていて、すごく私たちも好意を持って参加できるのです。そういうことも含めて、河合町がちょっと遅れているのか、そういうことに積極的に今までなかった、ここに来て岸さんだけに本当に頼っている状態に危なっかしい状態なので、1日も早くそれを改善していただきたいと思います。

## 事務局

岸さんのお話も含めて、非常に厳しい状況は自分ら管理職もわかった上で運用はしているというところにはなります。岸さんと梅野さんが文化会館の中に2名おられる中でやっています。

これが多いか少ないかというところは、再度検討させていただきながら、ただ、岸さんの後継ぎという言い方は悪いですが、次のものが入っていないのは事実になっております。それは同時に、雇えるだけのパイがあるかどうか、岸さんがいなくなったらというところは、正直今でも悩んでいるところになっておりますので、こちらの方で任せていただきながら進めていけたらと考えております。ただ、人件費も含めて、本当に河合町の財源が本当に厳しい状況になっております。先ほども有料か、無料か含めて、文化会館を何かイベントをすればするほど厳しい状況になっております。ただ、利用料として収益を上げる、もしくはイベントをすることによって収益を上げる、こういったことが可能にはなってくるのですが、行政の考えでイベント、例えばコンサートをやりますと、ノウハウがかなり薄すぎて、非常にマイナスが出てしまうときも以前はありました。だから、今、5回しか年間にやっていない、もっとやりたいのですけれども、やればやるほど赤字になるという状況になったときもありましたので、そういったところも含めて、今後この大ホールを5回じゃなくて10回にする、20回にする、30回にする、それが収益を得ながらしていく損しないという方法があれば教えていただいて、この大ホールを活かしていきたいと思っております。

## 委員

経費についてお話が出たので少し確認したいのですが、資料 2 で整備計画の方がありませんけれども、これは大体あれですかね、もうすでにこの金額ぐらいで収まっている状態なのでしょうか。資料 1 のほうを見ますと、修繕費とあってここに書かれている金額よりは少し増になっているかなと思っていますが、いかがですか。

## 事務局

資料 2 につきましては、これからどれぐらいかかるかという計画でありまして、資料 1 にありますこの修繕整備というのは、実際に修繕、緊急的な修繕をした額について、ここに掲載させていただいております。令和 5 年度で言いますと、雨漏りだとか自動扉の修繕とか、そういったところを緊急的な修繕を行っているというところなんです。

資料 2 につきましては、今後のあくまでも計画、どれぐらいかかるのだということを、知りたいということで、令和 3 年頃に策定したということでもあります。

## 委員

基本的に毎年この計画表にあるものよりもさらにプラスで修繕費がかかってくるという認識でよろしいですか。

## 事務局

実際、この計画表どおりにやっっていこうということでは、実際、毎年 2 億円程度かかってくるということになります。

## 委員

そもそも経費の話をしたのは、基本的にこの修繕だけでもこれだけの経費が増額されているということ、それに加えて、例えばまほろばホールこの大ホールを動かすとすると、600 人の収容人数があるけれども、それに対して駐車場のスペースというのがかなり狭いですよね。いつも駐車場問題が出てくる。それに対しての駐車場を使おうとしたら、駐車場係であったりとか、先ほど活かす会の方がバスなどを出すところであったり、それにプラス音響のほかの方も誰かが入るとなったら、そこに経費がかかっていきます。

その部分でいうと、収益の部分から考えるとだいぶ赤になる可能性の方が高いというのは、事務局が言ったように私も思うのです。では、公共のこういう施設は基本的には赤であったとしても、私は仕方ないじゃないかと思います。それは住民サービスであるので大切なことだとは思いますが、どれぐらいの稼働率であれば、その町が財政的に OK と思われるような支出と収入の金額になるのかというのは、ある程度お示しいただいた方が、具体的な話のその持っていく理想の数値としてのイメージが、今の話を聞いていると全然わからない

ままに話があちこちに飛んでしまって、わかりにくいなと思ったので、なんかそのような資料であったりとか、目指す目標値みたいなものもあれば、金額の差で収支支出の差であったりとか、稼働率というのあればお示しいただきたいなと思いましたので、よろしく願いします。

## 事務局

委員さんが言っていたように、ある程度どれぐらい目標値を立てるのだということも加味しながら、今後どれぐらい例えば稼働率が 50% だったらこれぐらいになるというのまだ何パターンかお示しをさせていただきたいと思っています。

## 委員

先ほどから数字の話と事業との話が混乱しているように思うのですけれども、まず数字のことから言うと、稼働率の 12% で 33 回使って 109 万円しか上がっていないということから 12% にしても 200 万円ぐらいしかないということです。この稼働率を上げてそれに伴う収入はないということです。そこを見直さないでいるということは、何をするかという事業をやろうと思っていたので、だから町が主催するような事業をやって収益を上げて稼働率を上げてというのはそっちの方に向ける話であって、会館の使用料で収益を上げるというのはまず難しいということは前提にして話をしなくてはダメだと思う。数字的には、そこはもう一度見ないとダメ、それと事業をやるためにはどうするのかということはこの場で言うてもしょうがないので、これは事業委員会みたいなものを設立して、そこで新たに議論すべきだというのは、例えば映画であれば高齢者が多いから名作映画会をやろうとか、そういう発想で持って物事を見ないと対象をどう収益を上げるのか、どうすべきか見えないからまずはこの席でやるべきことは分析をした上で事業委員会みたいなもの、単立した者の委員会を逐次設立して検討すべきだと思います。そのためには事務局の資料が非常に重要になってくると思います。先ほどから指摘を受けているように、この場合にはこうなったという数字が出てこないで 400 人入って 20 数万円しか、例えば使用料が入らないでは解決しない、そこはまほろばホール活かす会の方とか取り組んで一緒に何をやるべきか企画していくということをやるべきだとそうしないと数字的にも絶対解決しません。

町長に特にお願いしたいのは、例えばこの案で町としてはどこまで要するに住民サービスとしての数字を考えているということを示していただかないと、この協議会も動きようがないと思われます。

## 上村委員長

途中から利用状況から今こういうふうになら基本的にならこういうシビアな話になってきましたけれども、今おっしゃっていただいたような例えば映画部門とか例えば音楽の関係だとか民間でその活動してやる方とかもおられると思うのです。私も最初考えたのは、この会で話して

いけば、具体的な内容とかどこの目標かとその目標に向かってどう動いていく、その時にやっぱり活かす会の方とか他にも人材が居られると思うので、そういう方にも随時ここに入っていて意見を聞くとか、そういう方法もあるんじゃないかなと言いながら考えながらこういう形成したわけですけども今日 1 回目ということで、資料も足りないこともあり資料を整えて議論しながら、事務局が向かう方向というのは出させていただくような、次回の未だ終わり違いますけど、次回開催するときには出させていただいて、いろいろと意見を出し合いたいと思います。

今日は 1 回目で、こういう風な話もし、今の段階で事務局の方にこういう資料が欲しいよとか、また現状はどういう風になっているのか、まほろばホールと図書館の方もあります。まほろばホールを運営していく中で、やっぱりここだけはきっちり押さえておきたいとか、もし事務局の方でそういう意見があるならば、聞いてもらった方がいいかなと思います。

## 委員

一つだけちょっと話また元に戻るかもわからないのですが、これ事業をするのと同時に同時進行で工事が入っていくわけです。

毎年これが、同時進行でイベントするのと同時にこの工事があるわけです。その辺の安全性も踏まえながらどこまでのところをできるかというの、ちょっと加味しないとイケないのではないかと思います。

で、さっきおっしゃったようにやっぱりそのあのこれを使っていただいて、その使用料だけでは絶対無理だと思います。だから先ほど金額単価聞いていても、その 700 円とか 1,000 円とか 1,500 円とか高くても 2,500 円小ホール、大ホールを一回使っても 8 万円とか 9 万円とかありましたよね。昔、そういうようなレベルの問題で 1 回使ってもらっても、それだけしか入ってこないとは絶対無理だと思うので、その町を上げてのその事業っていうのは必要かなというふうには思いました。

## 森川町長

次の公務が入っているので退席させてもらう前に、今、皆さん方からいろんな意見を聞かせいただきました。それは町としても考えこの利用率にこだわっているのが、全町民の方に御理解をいただくこれは本当にお金をかけてまほろばホールを存続する。するからには、やはり町民の方の理解もやはり大きく左右します。議会の方でもいろんな話することができます。議員の皆さん方や町民の皆さん方に、やはりまほろばホールをこれだけ金がかかっても残していくというような、やはり行政としてはこのところが一番大事な利用率というのは本当にどこで測るといってお話もありました。利用率を測るといのは、やはりそれは 60% であるのか、50% であるのか、その数字は私にははっきり言うと決められないと思います。この数字というのは、やはり町民の皆さん方がその 60% でもいいじゃないから 40% でもいいじゃないかというような議論をさせてもらうときに話をさせていただきたいなとい

う思いであります。で、やはり町を預かる町長としては残してもらいたいと思う気持ちが大きいので、このような協議会を開かせていただいて、この協議会の中で今お話があった各部門別に、もし専門会議を作るとすれば、この委員会から作っていただけたらありがたいと思います。また、まほろばのこの収益利用率を上げようとするれば、やはりバスの運行も必ず必要だと思います。やはり各河合町のこの小さな町でありますけども、どこからでも来て事業をやられた時にどこからでも来ていただけるような形で、そういうバスの今の運行状況も考えていただきたいので、その運行状況も今町の方ですな丸号のこの経路を考える、また路線を考えるまた臨時的に方向性を変えられるような話も出てもらえたらありがたいと思うのですが、またこの協議会の中でいろんな提案をしてもらって、その提案をまたそういう検討会の方に打診をして、まほろばホールにバスが止められる、また、旧第 3 小学校の公民館にも今後バスを止めていかなければいけないと、そういう大きな町全体で考えていくための一つだとお考えいただいて、お金のことも必要ですし、修理のことも必要です。やはり物が建てば必ず修繕していかないとには継続できないというのが基本のございますので、ここをどういう風にしていくか、それを費用だけではないと思うのですが、皆さん方の横のつながり、また音楽が基本的に、あの建物は音楽を本当にバイオリンでもピアノでも歌でも劇でもしてもらえよう形で、いろんな横に広げていただければ、利用率も上がっていくのではないかと考えていますので、私は退席させていただきますけれども、皆さん方のご意見を反映できるように町としてもしっかり対応していきたいなとこのように思っておりますので、いろんな意見を出していただければありがたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

#### 上村委員長

それではここで町長が退席されます。

#### 森川町長

それではよろしく願いいたします。

#### 委員

前回ちょっと 8 月にした映画会に子供さんに来ていただきたいと思っていたのですが、子供さんの参加がほとんどなかったのです。他町ではほとんどあの夏休み映画会とか町の方で、企画されていると思うのです。原爆の映画でしたから、とても良かったねと結果的には皆さん言われていました。子供さんに見せたかったなあという、感想もだいぶ聞かれたので、先ほどもおっしゃられましたけど、事業計画で、きちんとかう年間計画みたいに夏休みには子供さん対象の映画会をやるうとか、名作映画会をやるうとか、企画をきちんと、やらなければいけないと思うのです。もちろん住民の我々も含めて、町のバックアップもあって、それだけまた観客も増員できます。無料というのは、あまり良くないのです。はっきりと無料

というのは、人はほとんど来ないのです。前も 1 回大笑いしたことあったのですが、王寺町で無料の映画館されたのです。券はたくさん出たのですが、結果来られたのは本当にいなかったというのもありまして、いくらかでもお金を出していただいて参加していただくということも大事だと思います。私もちょっと演奏家の方からちょっと聞きましたら、この使用料が高いということがありました。

それから、何かの会でもその午前中にリハーサルをしたいのだけど、リハーサルにもお金がいるのだったら、そのリハーサルはできないと、本番だけ午後にやるのだけれど、午前中やはりリハーサルしたいとその分のお金が加算されるから非常に厳しいという声があるので、運営も全部含めまして、経費のそのやり方で、あの本番にはお金もらうけども、リハーサルは例えば半額にするとか、町民の皆さんが利用する場合はちょっと減額するとか、やっぱりそういったことも含めて利用率を上げるのではないかと思います。

## 委員

今日の会議は、運営をこれからどうしたらいいのかというような話であれば会議に出席したのだけど、いろんな細かいことも出てくる。一番感じたのは事務局が任せてくださいと任せたら今現在赤字になっている。協力者をもっと増やしていかないといけない。別に発言したことが悪いとか、そんなことを言っているのではないので、体制そのものが、そういうものの見方をやっているから、出来ることは出していけばいい今後話していけばよい。

## 事務局

事務局という立場の状況で、今ホールを管理している生涯学習課で、予算をつけていろいろな企画を考えていたと思います。今、年に 5 回の企画をさせていただいている、収益を得られているやつがほぼない状況で運営しています。

今回こういった会議の中で、収益を得るっていう発想が全くこちらはなかった。これが今の存続的な部分で話を進めるにあたって難しい状況であります。

例えば映画会を開催させていただく小学校でさせていただくという形になると、河合町では 600 人しか子供たち数がいまません、そのうちの半分が来たとしても 300 人っていう形になってきます、要は 300 人に対して 1,000 円取るかどうかは別としても、例えばとるとしても 30 万円の収益が得ることができるのですが、実際業者と相談しても 30 万円とか 30 万以上かかるとかいう形になってくると、やめとこうかみたいな、そういう発想になってきたところが正直あります。いろんな方々のノウハウの経験値を、こちらの方で勉強させていただきながら、儲ける話を何個かでもっておいて企画をいただけるのであれば、予算に反映できたりと思いますので、儲けることを前提に自分の立場から言うのもなんですけども損をしない程度であったり、少しプラスになるとか今の話でいくともっとプラスになった方がこのまほろばホールの大ホールを活かすためにはいいかなっていう風を感じておりますので、そういった意味でマイナスばかり言うところもあるのですが、ご

理解いただけたらと思います。

## 委員

収益とは全然関係なくて町民の立場から言うと、まほろばホールを実際に使っている人というのは本当わずかなのじゃないか。私の感覚では私の家が近いのですけれども、非常に閉鎖的で入りにくいです。中でしょっちゅうなんかやっていれば例えば他の文化会館なんてロビーでミニコンサートやっていると、いろんな展示があるとかいろいろあるのですけれども、あそこはただ空っぽの建物があるだけ行ってもしゃーないなど、例えばレストランもないし、そういう意味で会館として、なんかあまり魅力がないなど、町民のためにもあんまり役に立っていないのではないかとというのが私の印象なので今の大ホールを使うというのも大事ですが、全体的にもう少し文化会館を活性化できるような方法なんか考えた方がいいのではないかと私は思います。

## 事務局

この大ホール、ロビー、ホワイエという形のところが今現在でもエアコンもつけられない、電気代がかかるという状況で、ほとんど電気もつけていないエアコンをつけていないという状況です。河合町以外のホールとかいろんなところを見ると、やはり電気もついている、エアコンもついているそういった状況で何人かそこで座っておられるとか入っておられるとかっていう状況にもなっているかと思います。今現状でいきますと、そういうのも出来ていない状況になっておりますので、そういった部分も活性化の一つになるのであれば、つける事によって人が集まる人が集まる事によって利用が増えるっていう、ちょっとマイナス方向にもいっているところもありますので、しっかり考えていけたらと思います。

## 委員

まほろばホール、築 34 年と書いてるのですが、こけら落としの時に河合第一中の吹奏楽部で参加させていただいて、思い出深いまほろばホールの会議、協議会に参加できて、いろいろ思うところがあると思っているけれども、皆様をお願いしたいなって思うのは、この事業そのものの運営がまほろばホールでは運営できないっていう根拠であり、そういう魅力ってというのは定義していただきたいなと思っています。なぜかという私、教育委員ですので、今回代表で入らせていただいています。他の 3 名、計 4 名の教育委員に対してもまほろばホールの運営についてこのような意見が出ていました、今後どうしていきましようかって話を、私は教育委員会でもた戻してお話をしなければいけないので、河合町の教育委員会が扱っている他の文化施設であれば、公民館でこのまほろばホール、それから学校などがありますし、これからまたさらに需要が必要となってくる福祉会館の児童館であり、保健センターというのも教育と連携していかなければならない大切なホールであると思っています。

その中で、やはり町の施設そのものが改築であり、新設が必要なものがたくさんあります。そこを避けなければならない。予算も含めて考える中で、このまほろばホールをさらに運営していくとなった時にやはりこの映画は公民館ではダメなのですか、学校を例えば新しくしてその体育館をきれいにしてそこですのではダメなのですか、子供そっちの方が呼べますよ、みたいな話になれば、やっぱり本末転倒なのかなと思いますので、ぜひこのまほろばホールでいうところの魅力とかその目標目的狙いみたいなのは、ある程度示していただけないと、なぜこんな風にこの赤字のままでかつかつのままで運営していかないといけないのかなって話にはやっぱりなっていくのかなと思いますので、そちらの方をまた委員の皆様にも前向きなお話として提示いただけたらと思いますので、資料としてそのことも含めて事務局の方には今後その公民館であったり、文化会館がこうみたいなところの改修であったりとか、ある程度見込みのあるものについてはちょっと教えていただけるような資料もあれば、そこと付き合わせてみていただけた方がいいのかなと思いますので、それはあの絶対ではありませんので、また会議の内容と照らし合わせてご検討いただけたらと思いますので、よろしくお願ひします。

## 委員

ずっと疑問だったのですが、この文化会館の管理費の点検と委託料ってというのはがつつり、この 1000 万程度の金額が計上されているのですが、これがどんな風に引き下げているのは、できたら次の時に示していただけたらなという風に思います。先ほど委員のお話ですけれども、やっぱりまほろばホールが一番の魅力ってというのは、関西で言うと和泉ホールに次ぐ音響の良さっていうところにあるかと思います。関西屈指の音響を誇るホールなので、だから残す値打ちもあるというふうに私は感じています。もしこれが無くなってしまった時に本当に河合町でここの魅力だよっていう魅力の大きな部分が、欠落してしまうのではないかというふうに思っています。

今年の 4 月に向けて短期間ですけれども、存続を求める署名を私たち集めました。短期間のうちに 2,400 名を超える方々が署名していただいたということで、先ほどの委員の使っている人わずかだよっていう風におっしゃっていましたが、私はそういうふうには思っていないし、ぜひとも残してほしいという声は非常に興味の間で強いなっていう風を感じています。一方で経費がかかるから、なくした方がいいっていう意見もあるのも存じておりますが、ぜひ残してほしいという声も強くあるということは私たちの活動で感じているところです。

## 委員

これの前の会議でまほろばホールをどうするかという検討委員会というのがありました。そのときに私は 6 月に入らせていただいていたいて、最終的に提案を出させていただいたのですが、そのときの結果としては、まほろばホールはぜひ残してほしいという意見でまとまっ

ているのです。その内容としましては、まほろばホールがなくなってもその近隣の町の方にホールを借りに行ったらいいのかという意見もあったのです。

ただ、今までやってきた成人式であるとか、町のイベントというのは河合町ではできない。そのたびに広陵町とか上牧町に借りに行ったらいいという話だったのです。でも、それは違うだろうとやはり何が魅力かというの、これからちょっと探していくということもあるのだろうけど、作り出していくっていうのも含めながら、やっぱりその河合町の象徴としてまほろばホールはあってほしいという意見が多数だったのです。そういう経緯でまほろばホール、今後どうしていくか今なくすなくさないの議論ではなくって、なくさないためにどうしていくかっていうのを方向転換していただけたらと思います。

## 委員

先ほど、教育委員の方も言われましたけど、文化活動というのはほとんど必ずって言っているほど赤字なのです。どこのホールもそうだと思うのですが、いかに赤字を減らすかという運営のやり方はあると思うのです。

だけど 100% 赤字でない運営はないと思うのです。それはおそらく住民サービスの一環だと思うのです。文化というのは私たちが十分文化施設を使う権利もあると思うのです。

この間も話を聞いたのですが、カラオケ大会をよその街のホールを借りてしたとか安かったの、そしたら非常に音響が悪かったとは、やはりまほろばホールでやりたかったみたいな話も聞いたのです。

たくさんの方がカラオケ大会の中でも参加されていて、それ高尚なその音楽クラシック、音楽とかやればいいんです、立派なピアノもあります。そういう住民が活用すれば楽しく、ホールを使えるのでないかと、問題は先ほど言われたように、運営の仕方ですが、これから考えていったら、パーセンテージも上がるのではないかと思いますので、町長さん申し上げましたけど、バスの運行も考えていただけたら、たくさんの高齢者の方が映画を見たいと言われていましたから、年間に何回か映画をすることも含めて企画をすればたくさんのお客様は得られると思うのです。お金がかかるからやめるじゃないかなんて簡単な話ではなく、先ほど申し上げましたけど、なんとか十分に活かす方法を私たちが考えていったらと思います。

## 委員

私も先ほど一番初めのほうに言いました。そもそも公共の施設っていうのは黒でなければいけないとは思っておりません。住民サービスですので、赤であってもそこに人がきちんと利用されて、そこで楽しめるいろんな皆さんの楽しみがあったらいいのかなとは思っています。町民だけで使うのではなくって。それでは収益を求めることも必要になるのであれば、町外の方にもどうやったら使ってもらえるかっていう、その運営のあり方っていうのを皆さんと前向きに話してきたらいいなと思っております。

まほろばホールの魅力っていうのを、もう一度皆さんと一緒にただ運営会議だけっていう部分であれば、まだ少し弱いような気がする。音響がいいからこそ、私たちがどうしたいのか、

この施設をどう生かしたいのかっていうところを踏まえて考えることも必要なのかなと思っておりますので、またご協力いただけたらと思います。

### 委員

奈良県の反田恭平さんというピアニストが非常に奈良県を何か音楽の年にしたいということで力を入れておられる、オーケストラも作っておられるので、この町にこのホールを使ってそういう反田さんの関係の音楽隊を来てもらえないかという話をしたのです。

今回、県の方が動いてくれまして、今度 12 月ですが県の方が反田さんの楽団の方を幾人か呼んでいただくという今企画が動いているのです。だからここも奈良県の一部ですから、ぜひ、こういう立派なホールがあるのです、ということもアピールできますし、なんか子供の音楽教育に力を入れたいと言われていまして、県ともタイアップしてこのホールを使って近隣の方々も来ていただけるようにしたいと思います。

### 上村委員長

それでは時間もせまっていますので、最後にちょっと委員の方からお願いします。

### 委員

修繕云々の話もありまして、設備をいじる話がありますけども、今現在の設備の状況を私はちょっと知りたいのですけども、その機会を作っていただけませんか。例えば映写をするにはどうだとか、音響がどうだとか、ライトがどうなっているかとか、一度見る機会を作ってください。参加者は随時いいと思いますのでよろしくお願いします。

### 事務局

今回はここの会議にさせてもらったのですが、次回はまほろばホールの方で会議させてもらおうと思っていますので、現地をいろいろ見ながらそういったことも踏まえながら話してきたからだと、先ほどの言っていた反田さんの件なのですが、それに関しましては県でそういう事業があり、企画をしております。その辺は今実際打診しておりまして、12 月と言われたのですが、まだ決定ではないので、まだ結果としては県の方からは返ってこない状態なので、こちらからは一応打診をしているところであります。

### 上村委員長

今回第 1 回でいろいろお話を進めていただきました。これからの運営まずは黒字じゃなくて、魅力がある、人が来る、その上で仮にいくらか、今の町の負担が少なくなるように思います。

次回また議論していただき実際に設備を見て具体的に何をどうやったら息に使えるのか、ここはこうした方へと違うか、そしてまた人がそこへ使いたいというように引っ張ってくると

か、そういうことも考えていただいた意見だと思いますので、次回からは事務局申しましたように、まほろばホールの方で会議はさせていただきたいと、そうしましたら何か見たいものがあるとかさっと動けますので、そういう風に考えておりました、事務局次回はだいたいの日程については？

#### **事務局**

10 月また日程調整をさせてもらいたいと思っています。

#### **上村委員長**

10 月後半か 11 月初めでよろしいでしょうか。

今回第一回の会議は終わらせていただきますので、ありがとうございました。